

行事予定

10月まきしまひいらぎえんだより

令和8年 10月 1日
園長 宇野 智子

1	木	運動会リハーサル(ちきゅう・たいよう・ぎんが)
2	金	運動会リハーサル(しずく・うみ・そら)
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	稲刈り(ぎんが)
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	運動会
11	日	運動会予備日
12	月	運動会予備日 スポーツの日
13	火	
14	水	ぎんが遠足
15	木	音楽教室(ちきゅう・たいよう・ぎんが)
16	金	誕生会
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	遠足(たいよう)
21	水	園児大会(ぎんが)
22	木	検尿回収日① 遠足(ちきゅう) サッカー教室(たいよう・ぎんが)
23	金	検尿回収日②
24	土	
25	日	
26	月	避難訓練(消防車見学)
27	火	陶芸教室(ぎんが) たいよう遠足予備日
28	水	ぎんが遠足予備日 内科検診①
29	木	ちきゅう遠足予備日
30	金	
31	土	

夏祭りを終えて・・・

先日、子どもたちが心待ちにしていた夏祭りが無事開催されました。不安定なお天気がつづき、「雨」予報もある中、ドキドキの気持ちで迎えた当日。沢山の方に来ていただき、その中には、かわいい甚平や浴衣姿の園児さんが、家族でお祭りを楽しむ姿や卒園児さんやその保護者の方たちが、昔話に花を咲かせながら、久しぶりの再会を懐かしみ、笑顔の花がいっぱい咲いた様子に、「やってよかった！できてよかった！」という思いでいっぱいでした。

ただ・・・翌日のことです。園庭で遊ぶために、事前点検を行った職員が、ボタン電池が複数落ちていたのを発見したのです。お祭りのキラキラ光るおもちゃの中にあったものだと思います。すぐに撤去し、ダブルチェックした後、くすのき広場では、遊ぶことができたのですが、ぼうけん広場は、土曜日出勤の職員では手が回らず、連休をはさんでの初日に当たる 24 日の木曜日、職員に通常より早く出勤してもらい、一列に並んでぼうけん広場に危険なものが落ちていないか点検しました。決して故意ではなく、落としたものを踏んでしまうなどしたことで、破損したのだろうとは思いますが、この他にも、「遊具は使えません」の張り紙や放送もむなしく、何度も口頭で注意しなければならなかったり、ごみの後始末に追われたりと、あたり前のルールが守ってもらえない現状に残念な気持ちを抱いたことも確かです。

でもね、「お祭りありがとうございました。すごく楽しかったです。」
「この子、これが初めてのお祭りで、とても喜んでいました」という言葉を聞くと、折れそうになった心に灯がともるわけです。

お祭りの前日、北楨小に入学した卒園児さんたちが集まって、何とか開催できるようにと、テルテル坊主を作ってくれていたそうです。

その話を聞いて、涙が出そうになりました。あの日、お祭りが終わって間もなくして雨が降りました。子どもたちの願いはちゃんと天に届いたようです。多くの人が楽しみにしているからこそ、再考と改善が必要だと強く思いました。(園長 宇野)



しずく	①	食べることを楽しむ。
	②	保育者との信頼関係を深める。
	③	体を使って遊ぶことを楽しむ。
うみ	①	保育者と一緒に手洗いをしようとする。
	②	全身を使って遊ぶことを楽しむ。
	③	秋の自然に触れながら、戸外遊びを楽しむ。
そら	①	スプーンの正しい持ち方を知り、最後まで食べようとする。
	②	体を動かす心地よさを味わいながら、運動遊びをやってみようとする。
	③	秋の草花や虫に興味をもち、触れてみようとする。
ちきゅう	①	体を動かす中で好きなことを見つけて、取り組むことを楽しむ。
	②	できたことを認めてもらい、保育者や友達と喜びや充実感を味わう。
	③	身近な自然に触れ、秋の訪れを感じる。
たいよう	①	期待感をもって、様々な活動に取り組もうとする。
	②	みんなでひとつのことをやり遂げる達成感を味わう。
	③	季節の変化を感じながら、秋の自然物に触れたり取り入れたりして遊ぶことを楽しむ。
ぎんが	①	友達と共通の目的をもって取り組む中で、自分の役割を果たしたり、充実感や達成感を味わったりする。
	②	遊びや生活に必要なルールや、みんなでつくったルールを守って遊ぶことを楽しむ。
	③	気候の変化に気づき、心地よい気候の中で体を動かすことを楽しむ。



URL <https://shingekai.jp>

ホームページからブログを見ることができます。
行事の様子はInstagramでも公開中

【講談社のお話キャラバンカー来園！！】

玄関前に設置された車に子どもたちの目は釘付けでした。
500冊を所蔵するとのことで、子どもたちは、順番に思い思いにお気に入りの絵本を手にし、ページをめくっていました。保育者やお迎えのお母さんと一緒に読む子もいて、終始和やかな素敵な時間を共有することができました。



敬老の日を前に

おじいちゃん、おばあちゃんと触れ合いました

園の向かいにあるグループホーム鳳凰さんにて、年長児ぎんが組が歌やダンスを披露し、手作りの写真入れをお一人お一人にプレゼントしました。「ゆうやけこやけ」のお歌では、一緒に口ずさんで下さる姿があり、子どもたちは「かわいい～」の言葉を連発してもらって、少し照れながらも、利用者さんからのメダルのプレゼントにニコニコでした。



《架け橋プログラムの交流の様子》

昨年度からスタートした架け橋プログラムですが、今年度も3回予定されており、その第1回目がありました。できるだけ、楨島小・のぞみこども園のお友だちとの関わりが持てるようグループ分けを工夫し、ゲームを楽しみました。

しずく	「きのこ」「どんくりころころ」
うみ	「大きな栗の木の下で」「おべんとうばこのうた」
そら	「大きな栗の木の下で」「バスごっこ」
ちきゅう	「きのこ」「おばけなんてないさ」
たいよう	「シンデレラのスープ」「森のくまさん」
ぎんが	「とうさんかあさんへ」「あっちゃこっちゃんうじちゃ」